

平成25年6月18日  
東北森林管理局  
三陸中部森林管理署

遊々の森における総合学習の開催について

三陸中部森林管理署（署長 安永正治）では、平成15年から大船渡市立末崎中学校（校長 吉田昌陽）と「遊々の森」の協定を締結して、国有林をフィールドとした森林整備活動などの支援を行い「森林と海との関わり」について理解を深める取組を実施しています。

今年度も同協定の活動計画に基づき「産土の森」において3学年の生徒50名により「海を守る」をテーマに、下草刈り・間伐等の林業体験を行い、森林を守り育てる大切さを学習します。

1、2年でワカメの養殖作業などを体験した生徒達が、平成23年の東日本大震災からの困難を乗り越え、森林と向き合い、海とのつながりについて学習ができるよう支援ができればと考えています。

記

開催日時	総合学習開催場所	連絡先
6月26日（水） 9：00～14：20	大船渡市末崎町（通岡峠展望台付近） 末崎山国有林59林班内	三陸中部森林管理署

※ 開会行事は9時から行い、作業（下草刈り・間伐等）は9時30分から開始します。  
※ 荒天の時は、7月3日（水）に順延とします。

◎「遊々の森」とは、国有林の豊かな森林環境を学校、地方公共団体、NPOなどに提供し、さまざまな体験活動や学習の場として利用していただくもので、森林管理署との協定締結によって国有林内に設定する自然体験の森です。

◎産土とは「その土地に生まれた」ことを意味し、校歌の一節にも歌われています。「産土タイム」では、生徒が地域の特性に価値を見だし、自らの生き方を模索していくことに願いが込められており、1学年は「海と共に」、2学年は「海の恵み」、3学年は「海を守る」という小テーマを設け、国有林に「産土の森」と名付け設定しています。

問い合わせ先

三陸中部森林管理署  
森林技術指導官 工藤  
大船渡市盛町字宇津野沢7-5  
TEL 050-3160-5910